

行政視察報告書

日 時 令和2年（2020年）8月7日（金）午後2時から2時間程度

視 察 先 堺市消防局・堺市東消防署

視察人員 議員14人（議長・副議長を含む） 随員3人 計17人

【研修内容】

●テーマ：堺市消防局の現状について

- I 堺市消防局長挨拶・議長挨拶・概要説明
- II 通信指令センターの見学（通報・指令・出場の流れ）
消防特殊車両の見学（支援車・救急車）
- III 東消防署長挨拶
消防庁舎の見学
消防特殊車両の見学（大容量送水システム）
- IV 総務部長挨拶・質疑応答・副議長挨拶

【報告事項】

本市と堺市との消防広域化にあたって、今後進められる広域化の協議、議会での審議に参考とするべく、堺市消防局及び堺市東消防署において、本市議会議員による視察を実施いたしました。まず、堺市消防局において、通信指令センター及び消防車両などの設備を案内していただき、その後、堺市東消防署へ移動し、消防庁舎内の施設及び設備を案内していただきましたので、その概要を次のとおり報告します。

《堺市消防局》

(1) 消防局長挨拶

議長挨拶

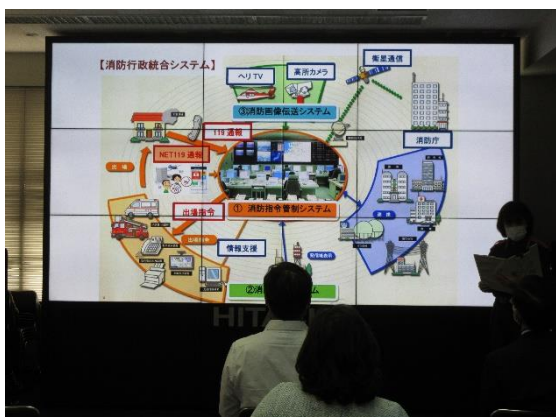
視察スケジュール説明

パブコメ結果説明



(2) 堺市消防局通信指令センター見学（消防局3階 通信指令室）

迅速性・正確性・操作性を兼ねそろえた最新のICTを備えた、「消防指令完成システム」について説明していただきました。通信指令センターにおいて、119番通報を受けてから出動するまでの流れや、堺市役所等に設置された高所カメラ・次世代衛星地球局について、また、スマートデバイスを活用した消防活動など、実際に55インチ×9面のマルチ液晶大型表示盤を使い、映像で説明していただきました。



(3) 消防特殊車両の見学（1階ガレージ）

大規模な災害やテロ災害などの特殊な災害に備えて配備されている「特別高度救助工作車」や、各種化学災害に対応した「特殊災害対応自動車（HAZ）」（除染車）、大規模災害発生時に現場で隊員の後方支援活動を行うことができる「支援車」をはじめ、「無線中継車」、「大型化学消防ポンプ自動車」、「大型高所放水車」など、さまざまな特殊車両をご紹介いただきました。



※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、2班に分かれて(2)・(3)を視察しました。

《堺市東消防署へ移動》

(4) 東消防署長挨拶（2階会議室）



(5) 東消防庁舎の見学（各階）

出動準備室、執務室、仮眠室、食堂、トレーニング室などの各施設をご紹介いただきました。また、女性職員専用の仮眠室等のスペースが確保されており、女性職員の職場環境に配慮されている点などご説明いただきました。



(6) 消防特殊車両【大容量送水システム】の見学（1階ガレージ）

石油コンビナート火災等に対応する緊急消防援助隊用の精鋭部隊として創設された「エネルギー・産業基盤災害即応部隊」の中核となる特殊車両「送水車（大容量送水ポンプ車）」及び「延長車（大型放水砲搭載ホース延長車）」を見学しました。



※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、2班に分かれて(5)・(6)を視察しました。

(7) 総務部長挨拶 質疑応答 副議長挨拶（2階会議室）



(8) おわりに

近年では、消防指令システムの高度化や特殊設備の配備により消防体制も整備されてきています。しかし、大規模な自然災害が頻発していることや災害の形態も複雑多様化していること、年々増加する救急搬送への対応など、ますます消防力の強化が求められているところです。

今回、通信指令センターや様々な設備をご紹介いただき、改めてトップクラスの消防力、堺市消防局の力強さを感じることができました。また、堺市との消防広域化は、本市における消防力の強化、市民の安全・安心の確保の実現に結びつくものであり、本市の消防力のさらなる向上に取り組んでいただきたいと思います。

今後進められる消防広域化の協議、議会での審議においては、この視察で得られた内容を参考に、市民の声も受け止めながら、一歩ずつ確実に議論を重ね、十分に検討していきたいと考えます。